

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-1

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	①地域の医療・介護の資源の把握

現行計画の内容

- 市民が医療機関や介護事業所を選択する際の情報収集の助けとなる「医療・介護マップ」を作成します。また、今後も、医療と介護の専門職がより円滑な連携を図るために必要な情報をとりまとめ、関係者間で共有します。
- 市民及び関係者が、必要な情報を選択し、連絡できるような環境整備を検討するとともに、さらなる医療・介護の資源の把握に努めます。

令和6年度の実施状況

①在宅医療機関一覧表、訪問看護ステーション一覧の更新

毎年12月に一斉調査、翌年2月に最新の冊子を作成し、関係医療機関と地域包括支援センターに配布。
訪問看護ステーション一覧は、市ホームページに掲載し、情報を更新。
新規の医療機関等への情報提供を実施。

②在宅医療対応可能な薬局一覧

令和5年度に薬剤師会の協力のもと作成し、在宅医や地域包括支援センター等、医療と介護に携わる関係機関に配布。

取り組むにあたっての問題・課題

①②について

情報の更新については次年度以降も継続すべきであり、連携に必要な情報や収集手段としてICTの活用を考える必要がある。(今年度はメールでの情報収集を行った。)

令和7年度の実施計画(予定も含む)

①継続。

情報更新の取り組み、及び新規医療機関等への情報提供の取り組みを継続する。
医療と介護の連携推進フォーラムや地域出張型在宅医療介護セミナー(知っ得講座)の場でも、必要に応じて市民に周知する。

②「和泉市在宅対応可能な薬局一覧」在宅医、訪問看護、介護支援専門員へのヒアリングを実施し、必要があればより利用しやすいものへ改良する。

【事業実績】

事業名	地域出張型在宅医療介護セミナー
-----	-----------------

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数	2	2	6	7	12
受講者数(人)	37	25	132	226	200

※令和7年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

資料2-2

令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3) 医療と介護の連携強化
	主な事業	②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の検討

現行計画の内容

○ 和泉市医療と介護の連携推進審議会及び下部組織の専門部会において、在宅医療・介護連携の現状把握と課題抽出を行い、必要な施策の企画立案を行います。

令和6年度の実績状況

- ①審議会：年1回開催(9/4)
 ②専門部会：年6回開催(対面：4/24、6/26、8/28、10/23、12/25、2/26)
 ＊専門部会会長との事前打ち合わせ年6回
 ＊地域包括支援センター(主任ケアマネジャー)・在宅医療介護連携コーディネーター・高齢介護室との合同会議 年6回
 ③入退院地域連携会議：6回開催(4/16、6/18、8/20、10/15、12/17、2/18)
 ④精神病院懇談会：4回開催(5/28、8/27、11/26、2/25)
 ⑤和泉市在宅歯科口腔ケア地域連携研修会企画会議：2回開催(6/1、6/3)
 ⑥和泉リハケア連絡会コアメンバー会議：6回開催(4/9、6/12、8/7、10/8、12/10、2/11)
 ⑦医師会内の在宅医療介護連携推進委員会：1回(5/9) 書面開催

取り組むにあたっての問題・課題

③～⑦の会議のなかで課題を抽出し検討、また専門部会で検討が必要とされた課題に対しては専門部会が必要な施策の企画立案を行うものであるが、各部会で終結していることが多くあまり課題があがってきていない。
 第8期医療計画に位置付けられている「在宅医療に必要な連携を担う拠点」は、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築を図ることを目的としており、「在宅医療・介護連携推進事業」との関連性が深く、相互に連携を図り取り組みを進めていく必要がある。

令和7年度の実績計画

在宅療養者の生活の場において高齢者のライフサイクルを意識した上で、医療と介護の連携した対応が求められる場面(①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取り)に応じた課題等の整理を行う。

- ①年1回開催予定(8/6開催予定)
 ②年6回開催予定(4/23、6/25開催、8/27、10/22、12/24、2/25開催予定)
 ③年6回開催予定(4/15、6/17開催、8/19、10/21、12/16、2/17開催予定)
 ④年4回開催予定(5/27開催、8/26、11/25、2/24開催予定)
 ⑤年1回開催予定(調整中)
 ⑥年6回開催予定(4/9、6/11開催、8/13、10/8、12/9、2/11開催予定)
 ⑦年1回開催予定(5/1 医師会理事会にて開催)

【事業実績(活動指標)】

事業名	多職種による会議・研修(審議会・専門部会・研修)
-----	--------------------------

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	※令和7年度は見込
回数	12	14	17	14	14	

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-3

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

現行計画の内容

- 入退院連携システムの構築・急性期病院との検討会議など和泉市医師会をはじめ、関係機関との連携を図っていきます。
- 急な病状変化や、ひとり暮らし世帯の増加を踏まえ、地域の医療・介護関係者の協力を得て、切れ目なく在宅医療と在宅介護が一体的に提供される体制を整備することで、安心して在宅生活を送れるまちづくりを推進します。
- 災害時などの有事の際に「和泉市訪問看護ささえあいネットワーク」を効果的に運用していきます。

令和6年度の実績状況

- ①看取り代診システムについて、年間担当医療機関のシフトを調整。
- ②在宅要介護者訪問歯科健康診査 56件
- ③コロナ禍・災害時における相互支援、ICTを活用した連携体制の構築へ向けた協力
 - ・R3年度発足の訪問看護STコロナ協力体制運用への協力
- ④訪問介護事業所 事業所間連携の構築に向けて
 - ・SNS(LINEグループ)を活用し、研修会などの情報を発信
 - ・各種研修の機会を通じ関係性構築を行った。

取り組むにあたっての問題・課題

- ①について
参加医療機関が増えない。利用実績がない。
- ③について
 - ・訪問看護STコロナ協力体制は、R3年度に1件の利用実績があったが、その後運用実績なし。
 - ・医療機関・訪問看護ST・CM協会以外の、介護保険サービス事業所等における協力体制の整備がまだ進んでいない。※訪問介護事業所の事業所間連携については④参照。
- ④について
各種研修会当の情報が現場職員に届いていないという課題から、情報発信のSNS(グループLINE)を作成したが、グループ参加者が増えず、また研修会への参加実績が把握できていない。
- その他
 - ・災害時における避難場所での医療介護連携の課題が検討できていない。

令和7年度の実績計画(予定も含む)

- ①②③について
専門職研修等の機会において、構築したシステムや協力体制について周知し、必要時に利用してもらえるよう啓発する。
- ④について
実務に身近な身体介護や生活援助に関連する研修会の開催・発信をおこない、SNSの認知度を高める。
- ⑤介護支援専門員に入退院時連携に関するアンケートを実施し、連携推進の足がかりとする。

【事業実績(活動指標)】

事業名	多職種による会議・研修(審議会・専門部会・研修)				
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数	12	14	17	14	14

※令和7年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-4

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	④医療・介護関係者の情報共有の支援

現行計画の内容

○ 課題別プロジェクト及び医療介護連携推進コーディネーターとの連携等により、把握している医療・介護の資源の情報の共有を行っています。把握した情報を活用する対象者の類型ごとに提供する内容を検討し、必要時に市民及び関係者が選択・連絡できるような環境整備を整えていきます。

令和6年度の実績状況

- ①和泉市内・病院連携の窓口(ツールの提出先)一覧の更新。
 ②和泉市に新規開業した、訪問診療をする医療機関・訪問看護ST・介護保険サービス事業所に所属する専門職向けの「和泉の医療介護連携資源、ツール、ルール等についての説明ガイド、説明プログラム」(以下、わかばセット)整備。市内精神科訪問看護STに、個別に紹介・説明。
 ③「ひとり暮らし高齢者など緊急入院時に備えた覚書(以下、覚書)」をホームページで周知、また「和泉市版人生会議メモ」を作成し活用を促した。

資料3

取り組むにあたっての問題・課題

- ②について
わかばセットの周知・配布ができていない。
 ③について
情報共有手段として和泉市版人生会議メモ(ACP手帳)の活用。

令和7年度の実績計画(予定も含む)

- ①継続
 ②について
現状に即した運用がの望ましいため、内容を精査する。
 ③について
医療・介護関係機関へ和泉市版人生会議メモ(ACP手帳)の認知を広める。

【事業実績】

事業名	医療介護連携推進審議会の開催				
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開催回数(回)	1	1	1	1	1

※令和7年度は見込

【事業実績】

事業名	専門部会の開催				
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開催回数(回)	6	6	6	6	6

※令和7年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート

令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-5

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑤在宅医療・介護連携に関する相談支援

現行計画の内容

○ 在宅医療介護連携推進コーディネーターを中心に、地域包括支援センターと連携を図りながら、在宅医療・介護に関する相談・連携調整・情報提供等の機能を確保しつつ、支援に努めます。

令和6年度の実績状況

①在宅医療介護連携推進コーディネーター(以下、医介CN)相談事業
専門職からの医療介護連携に関する電話相談・面談を実施。相談対応件数45件

②在宅医療介護連携推進コーディネーター会議 12回開催
(月1回開催:4/16、5/21、6/18、7/16、8/20、9/17、10/15、11/19、12/17、1/21、2/18、3/18)

③歯科ケアステーション相談事業 相談件数56件

取り組むにあたっての問題・課題

①について
・相談件数が少ない。

令和7年度の実績計画(予定も含む)

①②③継続

在宅医療・介護連携コーディネーターの役割について研修会での周知を継続。医師会の協力を得て、改めて医療機関にも周知する。介護保険サービス事業所にも研修会等で周知する。

【事業実績(活動指標)】

事業名	医療コーディネーター相談対応件数				
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
専門職からの相談件数	79	48	36	45	90

※令和7年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート
令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-6

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑥医療・介護関係者の研修

現行計画の内容

○ 地域の医療・介護関係者の連携を深化し、質が高く切れ目のない医療と介護のサービスを受けられるよう、多職種の相互理解を促す研修を開催します。

令和6年度の実績状況

- ①心不全患者を地域で支えるため研修会
「ハートノートが使えない高齢心不全患者にどう対応する?」(1/30)、51名参加
- ②入退院地域連携会議 研修会
令和6年度はなし
- ③和泉市リハケア地域連携研修会
「腰痛を予防する介助方法講習会」(10/18)、15名参加、(11/22)10名参加
- ④和泉市在宅歯科口腔ケア地域連携研修会
「高齢者の口腔アセスメントについて」(8/1)、47名参加
- ⑤和泉市在宅医療勉強会
「糖尿病について」(2/19)、35名参加
- ⑥感染症対策研修会
「今こそ見直そう! 標準予防策」(12/12)、20名参加
- ⑦「ACPを学び和泉のACPを育てる研修会～和泉市のより良いいりょうケアを提供するために～」
(3/21)、46名
- ⑧和泉市内精神科病院さんとケアマネジャーの連携づくりにむけて
令和6年度 実施なし

取り組むにあたっての問題・課題

- ①～⑥について
参加者に偏りがある。

令和7年度の計画案

- ①心不全パンデミックに備えて心不全研修会の開催継続
- ②入退院連携研修継続
- ③和泉市リハケア地域連携研修会
- ④和泉市在宅歯科口腔ケア地域連携研修会
- ⑤在宅医療勉強会
- ⑥感染症対策研修会
- ⑦多職種連携合同研修会「呼吸器疾患」開催予定
- ⑧人生会議ACPを学び和泉市のACPを育てる研修会

【事業実績】

事業名	課題別研修				
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
入退院支援					
在宅ケア多職種連携					
歯科口腔ケア	5	7	10	7	7
服薬管理					
リハビリテーション					

※令和7年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート
令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-7

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑦地域住民への普及・啓発【重点】

現行計画の内容

○ 自分の人生を主体的に生きるために、在宅医療や介護に関する制度やサービスについて、わかりやすく情報提供できるよう、各種リーフレット、ホームページなどによる普及・啓発とともに、地域出張型在宅医療介護セミナーや市民フォーラムなどを開催します。
○ 人生会議(ACP)をはじめ、「和泉市市民を中心とした医療と介護の連携推進条例」などの普及・啓発に努め、本人の選択と本人・家族の心構えの意識づくりに努めます。

令和6年度の取組状況

①地域出張型在宅医療介護セミナー

・実施回数 7回／参加者数 226名

1	6月26日	かかりつけ薬剤師について	光明台
2	7月10日	人生会議(ACP)をしましょう	太町
3	7月12日	人生会議(ACP)をしましょう	弥生町
4	7月18日	訪問看護について	池田下町
5	7月19日	リハビリテーションについて	葛の葉町
6	11月19日	かかりつけ医師について	青葉台
7	1月10日	介護保険について	箕形町

・和泉市町会連合会、校区町会長会議にて市民周知。その他地域包括支援センターの協力を得て、町会・いきいきサロン・いきいきずみ体操団体への本セミナーの周知を行った。

②和泉市医療と介護の連携推進フォーラムについて

・実施日 令和7年2月22日／参加者数 62人

テーマ「わたしらしく迎えたい 人生の最終ステージにおける最後”もしものとき”」

【第1部】医師による基調講演(和泉市立総合医療センター病院長)

【第2部】医療・介護専門職によるパネルディスカッション

～在宅療養の現場から日常で備えておくこととよいこと～

【第3部】参加者と専門職のフロアディスカッション

・専門部会において、昨年度作成したフォーラム版人生会議メモをブラッシュアップし、「和泉市版人生会議メモ」を作成。フォーラムをキックオフの機会とし、参加者が専門職のファシリテートを受けながら実際に記入するワークを実施。事後アンケートで9割以上が「人生会議をやってみようと思う」「人生会議メモを今後活用できると思う」と回答している。

③和泉まちの保健室について

・訪問看護ステーション連絡会主催

実施時期 偶数月第3(土)開催／場所 コミュニティカフェオアシス

実施回数 6回 うち2回はオアシスフェスタ、こころともにいずみ～インクルーシブフェスティバル～に参加

内 容 血圧測定32名、個別相談など

・2号店 和泉市立総合医療センター・大阪母子医療センター主催

実施時期 偶数月第3(木)開催／場所 和泉市役所

実施回数 1回

内 容 血圧測定、握力測定、体重測定、健康相談など

④その他の周知啓発

市ホームページ、高齢者支援サービスパンフレット、各種教室の機会を活用し情報発信している。

資料4

資料5

取り組むにあたっての問題・課題

- ①について
講座開催数は前年度に比べて増えており、ニーズに応じた提供体制を整える必要がある。
- ②について
人生会議の認知の広がりのみでなく、周囲の信頼できる人達と話し合い共有しておくプロセスが重要であることの理解を深める啓発が課題。
- ③について
周知啓発、継続的な運営
- ④について
あらゆる機会を活用し、対象に応じた情報発信

令和7年度の取り組み計画(予定も含む)

- ①講座内容について、「人生会議について」を〈入門編〉〈実践編〉に細分化する。また、専門部会において講師派遣体制について検討を行う。
- ②人生会議をテーマにした市民フォーラムを開催。家族などの若い世代を対象とし、話し合い共有するプロセスの推進を図る。
- ③市民が利用する機会を増やすために、周知先(無関心層等)・周知回数を増やすなど工夫する。
- ④地域で活動する元気高齢者に対しては、いきいきみ体操団体を中心に地域包括支援センターの協力を得て市民啓発し、医療や介護に繋がっている高齢者に対しては、医療介護の専門職から市民啓発してもらえよう専門部会で検討予定。

【事業実績】

事業名	市民フォーラム				
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開催回数(回)	1	1	1	1	1
参加人数(人)	47	130	74	62	100

※令和7年度は見込

【事業実績】

事業名	地域出張型在宅医療介護セミナー				
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数	2	2	6	7	12
受講者数(人)	37	25	132	226	100
累積			1,068	1,294	1,250

※令和7年度は見込

和泉市第9期介護保険事業計画 PDCAシート
令和6年度実績及び令和7年度計画(案)

資料2-8

計画体系	基本目標	3 地域におけるネットワークの構築
	基本施策	(3)医療と介護の連携強化
	主な事業	⑧在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

現行計画の内容

- 和泉市以外の市町村に所在する病院に入退院する市民に対しても、切れ目のない医療と介護を提供できるよう、大阪府や保健所等の支援のもと、複数市町村が連携して広域連携が必要な事項について協議し、連携体制の構築に努めます。
- 保健所との連携や泉州二次医療圏を中心とした検討会議等へ参画し、連携を図ります。

令和6年度の実績状況

- ・和泉保健所との連携や、泉州二次医療圏を中心とした検討会議等へ参画し連携体制構築に努めている。
 - ・在宅医療・介護連携コーディネーター広域会議(8/6、2/21)に出席
 - ・泉州在宅医療懇話会(11/14)に出席
 - ・泉州がん診療ネットワーク協議会緩和ケア部会(6/6、1/30)に出席

取り組むにあたっての問題・課題

- ・和泉保健所を軸として事業を運営するのか、市町村が主体となるのか検討課題。
- ・情報共有の機会であり、広域にまたがる共通の課題の有無や必要に応じた取り組みの展開が課題。

令和6年度の取り組み計画(予定も含む)

- ・和泉保健所に広域調整を図る役割を担っていただき、近隣市との連携を強化する。

【事業実績】

事業名	在宅医療介護コーディネーター広域会議				
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
会議回数(件)	2	1	2	2	2

※令和7年度は見込